

総務常任委員会

文教・建設常任委員会

健康福祉常任委員会

市民生活常任委員会

委員会の審査から

こんな質問、あんな意見もありました。

議案や請願は、委員会に付託されて、慎重に審査されます。その経過と結果は、3月12日の本会議で各委員長から報告がありました。下記はその概要です。

総務

※各常任委員会の所管部署
政策秘書室・危機管理防災課・
総務部・財務部・会計課・
消防・行政委員会事務局等

庁舎2階、市民課前の階段を撤去



▲撤去が予定されている市民課前の階段

【30年度予算】
財産管理費では、市民課前の階段撤去等の工事について、執行部から、9月から11月ごろを予定しており、その間、足場を組む予定だが、市民課などへのアプローチは確保するとの答弁がありました。企画費では、庁舎案内等検討業務の内容に

ついて、執行部から、市民課前の階段撤去に伴い、2階、3階のサイン表示やカウンターの案内・誘導効果の充実に向けた検討を行うとの答弁がありました。電子計算費では、住民情報システム総合窓口機能拡充業務の内容について、執行部から、転居など、住民異動に

関する手続きの際、どの窓口に行く必要があるかを案内するための機能が、そこに介護保険などの資格情報を追加するほか、住所、氏名、生年月日等を印字した状態で申請書類が出力できる機能を追加するとの答弁がありました。

防災費では、防災行政無線の放送内容が受信できる防災ラジオについて、執行部より、防災行政無線が聞こえづらい地域も含め、市内全域に周知するとの答弁があり、委員からも、周知の徹底を求めるとの要望が出されました。

文教・建設

都市整備部
教育委員会

戸田第一小学校の建て替えにおける基本計画は

【30年度予算】
防災費では、昭和56年以前に建築された住宅の耐震診断及び改修を行った場合、費用の一部を補助する事業について、どのように周知を行っているかとの質疑があり、執行部から、ホームページへの掲載や、年2回から3回の広報への掲載、窓口などにパンフレットを置くなどして周知しているとの答弁がありました。

た。小学校費の学校建設費では、戸田第一小学校の建て替えに向けて、基本計画策定業務等をどのように進めていくかとの質疑があり、執行部から、子どもたちにとってより安全で、かつ、安価な建設方法や配置を考え、学校建て替え準備委員会の了解を得ながら基本計画を策定していきたい。また、敷地に余裕がな

く、場合によっては学校敷地外の地域資源を活用することも想定されるため、関係者や地域の人の声を聴きながら設計を進めたいとの答弁がありました。小学校費及び中学校費の学校建設費では、戸田東小学校・戸田東中学校の建て替え工事の影響について、執行部から、できる限り低騒音で、工事エリアとの境に間仕切りを設置するなどの配慮をした設計を考えているとの答弁がありました。



▶戸田第一小学校

健康福祉

福祉部・こども青少年部
福祉事務所
市民医療センター

増大する介護給付費に対応する介護保険料の改定

【高齢者総合介護福祉条例の一部改正】
被保険者数が増加し、介護保険料収入は増加していることから、介護保険給付準備基金積立金取り崩しの増額に

よる、介護保険料増額の抑制が可能ではないか、との質疑があり、執行部から、被保険者全体の高齢化により、介護給付費は増大している。これまで積み立てた基金を8割取り崩して、介護給付費の急激な増加に備えた増額改定となっているとの答弁がありました。

【30年度予算】

高齢者福祉費では、敬老のつどいの今後の開催手法について質疑があり、執行部から、平成29年度の手法で3年間開催した上で検証を行い、見直しを検討していく必要があると感じているとの答弁がありました。委員からは、来場者以外のさまざまな方々の声に耳を傾けてほしいとの意見

市民生活

市民生活部・環境経済部
上下水道部

市民の声を反映した今以上に盛り上がる戸田ふるさと祭りに

【30年度予算】
行政振興費では、戸田ふるさと祭りは本市の一大イベントなので、市民の声を反映し、新しい企画を取り入れるなど、今以上に盛り上がる祭りにしてほしいとの意見がありました。コミュニティセンター費では、笹目コミュニティセンター（コンパル）天井改修工事の今後のスケジュールについて質疑があり、執行部から、7月上旬に開催するコンパルまつ

りの終了後から12月ごろまでの期間で工事を実施する予定であるとの答弁がありました。観光費では、2020年の戸田橋花火大会の開催について質疑があり、執行部から、東京オリンピック開催期間中に花火大会を開催することは難しく、30年度中に今後の方向性を決定したいとの答弁がありました。

交通安全対策費では、市内3駅の自転車駐車の利用率について質



▶昨年の戸田ふるさと祭り

疑があり、執行部から、天候や時期等によって利用状況は異なるが、駐車場全体の利用率は平均で約8割弱であるとの答弁がありました。これに対し、指定管理者のノウハウも活用し、利用率をさらに上げていき、収益の確保につなげてほしいとの意見がありました。